

介護施設向け「歩行トレーニング支援サービス」



- ◎ AIによる歩行解析で個人に最適な運動負荷を提供
効果的なトレーニングができます
- ◎ トレーニング効果の見える化でモチベーションUP
楽しく利用をつづけられます
- ◎ 記録の自動作成によりスタッフの作業を軽減
ご利用者様へのケアの質向上に貢献します

「運動負荷」をかける仕組みと、その利用シーン



制御ユニット／荷重センサ



利用シーン

モーター

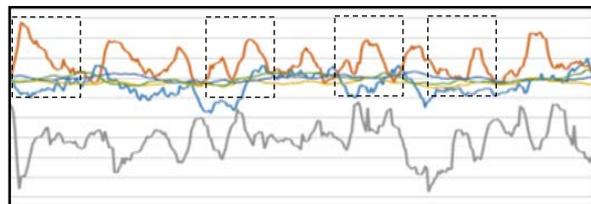
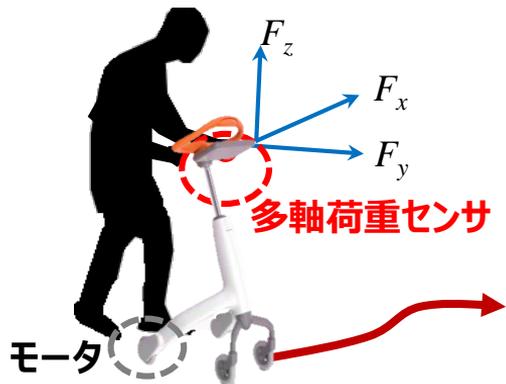


AIコア技術 「非拘束での歩行能力認識・最適負荷制御」

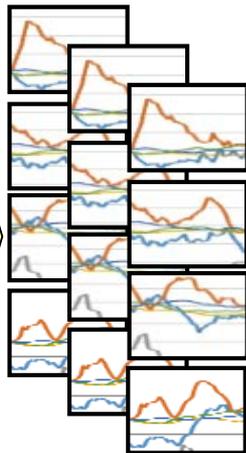
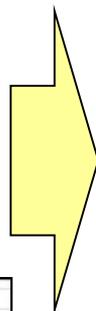
ハンドルにかかる力の変化を取得

特徴抽出

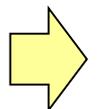
認識・制御



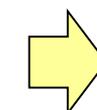
波形に様々な情報が潜む



加速度変化・リズム・バランス



歩行能力認識
(速度、直進安定性、歩幅等)



利用者に最適化した負荷制御
(速度、方向、負荷)

身体にセンサ等をつける必要なく、ただ押して歩くだけでよいいため負担が少ない。